

奈良市中心市街地活性化協議会 会長挨拶



会長 西口廣宗

新年おめでとうございます。

奈良市中心市街地活性化協議会も、設立いたしまして間もなく2年目を迎えることとなりました。

時代の変化は厳しく、昨年は、アメリカ発のサブプライムローン問題から端を発した世界的経済危機の影響を受けて日

本の景気も冷え込んだ年であり、そして食の安全についても騒がれた年でもありました。

今年は、全ての面で皆が明るく、楽しく過ごせる年でありますよう祈念いたします。

さて、奈良市が、平成19年から策定を進めていました「奈良市中心市街地活性化基本計画」が昨年3月に国の認定を得て、認定計画事業として官民あわせて75事業が実施され、5カ年という限られた期間の1年目が間もなく過ぎて行こうとしております。

そのような中で、民間事業第1号として、もちいどの商店街内の空き店舗を活用いたしました、テナントミックス事業が昨年7月にオープンされ、生鮮食品等の購入に不便を感じられていた近隣住民の生活の利便に寄与され、また商店街の活性化にも繋がって活気が戻って来たことに喜びを感じました。

また、JR奈良駅付近連続立体交差事業につきましても、昨年6月に関西線1期高架切替工事が完了し関西線が高架運行され、現在は引き続き関西線2期並びに桜井線ホームの築造がなされ、「平城遷都1300年祭」が開催されます西暦2010年春の完成

を目指し進められております。

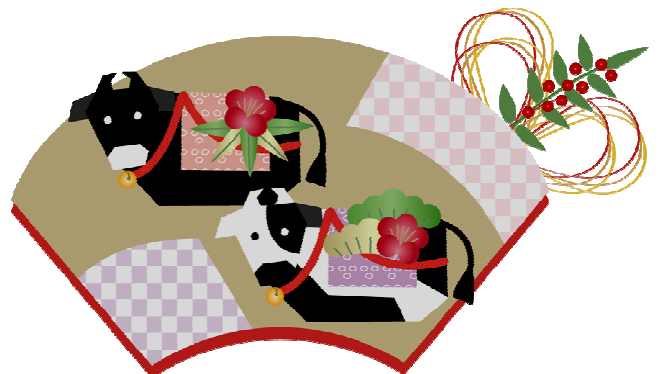
鉄道の高架化により、現在通行止めとなっております大森高畑線も4車線で供用され関連する周辺道路の交通が安全かつ円滑に処理されることとなります。

三条通りの拡幅事業につきましても、地元地権者及び三条通まちづくり協議会などの協力により、2010年の平城遷都祭に向けて進められております。

これらの事業以外にも（仮称）奈良町劇場整備事業などをはじめ基本計画事業の遂行に向け関係者が一体となって取り組まれております。

奈良市中心市街地活性化協議会といたしましては、奈良商工会議所・奈良市市街地開発株式会社を軸に、奈良市をはじめ市民の皆様や商業者ほか関係機関との連携を図りながら、今後も奈良のまちづくりに対して可能な限り寄与して参りたいと考えております。

今年も皆様にとって、幸多い年となることを祈念申し上げますとともに、一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



奈良市中心市街地活性化セミナー

—奈良市中心市街地のにぎわいのあるまちづくり—

奈良市中心市街地活性化セミナーを開催します。まちづくりの有識者や先進地の専門家を奈良に招聘し、奈良のまちづくりについて皆さんとともに学ぶこととします。どうぞ商業者の皆さんだけでなく、市民の皆さん、企業や団体の皆さんなど幅広い層の方々の参加を歓迎いたします。

◎と き：平成21年2月26日（木）
13：30～16：20

◎ところ：奈良県中小企業会館4階大会議室

◎主催：奈良市中心市街地活性化協議会

◎協力：独立行政法人
中小企業基盤整備機構 近畿支部

◎後援：近畿経済産業局・奈良県・奈良市・
奈良商工会議所

◎申し込み方法：

ホームページ <http://www.nara-cci.or.jp/chukatsu>
またはFAXにて 0742-22-1180 まで
無料 定員150名（先着順）
事前申込が必要です

◎申し込み期限：平成21年2月12日（木）

◎お問い合わせ：

奈良市中心市街地活性化協議会事務局
（奈良商工会議所内）
TEL 0742-26-1666 FAX 0742-22-1180
9:30～17:00（土、日、祝日は休み）

◎中心市街地活性化セミナー：

講演①「まちづくりにゴールはない

～活性化協議会の活動と提案～」

講師 豊田商工会議所副会頭 河木照雄氏
（中小企業基盤整備機構 まちづくりサポーター）

講演②「奈良市中心市街地のまちづくり提案

～お宝（地域資産）を活かした街なか活性化へ～」

講師 東海大学工学部建築学科教授 杉本洋文氏
（平城遷都1300年記念事業会場整備プロデューサー）

質疑応答

進行 中心市街地商業活性化アドバイザー

梅屋則夫氏

◎講師プロフィール：

河木 照雄 氏

昭和28年愛知県生まれ。豊田商
工会議所副会頭。創業135年の老
舗人形店の五代目社長。



豊田市の活性化協議会は、その内
部に協議会推進機能を集約した独自の機関「TCCM（＝
豊田シティセンターマネジメント）」を創設し、大企業
も巻き込んだ活発な活動で注目されているが、同氏は
その中心メンバーとして基本計画策定を協力に牽引。
中心市街地活性化協議会委員の他、豊田シティセンタ
ーマネジメント総括タウンマネージャー、豊田まちづ
くり（株）取締役、豊田市商業振興委員会副委員長、都市
計画審議会委員等多くの要職を歴任。
郊外化が進む「クルマの街豊田」で長年商店街活動に
奔走し、「まちづくりにゴールはない」、「誰かにやって
もらうのではなく、事業を営む者が当事者意識を持って
参加すべき」が信念。

杉本 洋文 氏

昭和27年神奈川県生まれ。東
海大学大学院工学研究科修士課
程修了。現在、東海大学工学部
建築学科教授。専門分野は、建
築設計・都市デザイン・まちづくりであり、具体的な
地域を対象として調査・研究・活動を行い、実践的な
まちづくり活動を各地（小田原市・平塚市・那須塩原
市・湯河原町等）で行い、地域社会の活性化を目標と
した社会交流施設や木造建築等の研究・設計を行って
いる。



また、平城遷都1300年記念事業の会場整備プロデュ
ーサー、秦野市都市計画審議会会長、平塚市都市マス
タープラン会長等の要職を歴任。

著書は、「木造建築の魅力と可能性」（新建築）、
「『ぎ』づかひの建築」（日本建築家協会）、「平塚市街
なか観光プロモーション実施提案報告書2007」（平塚
コミュニティデザイン研究体・HCDI）他多数。